

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院血液内科に、真性多血症や本態性血小板血症で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学血液内科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

真性多血症患者および本態性血小板血症患者の JAK2 遺伝子 V617F 変異検出法の検討

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学血液内科学講座 教授 園木 孝志

3. 研究の目的

真性多血症や本態性血小板血症でみられる JAK2 遺伝子 V617F 変異を血液検体と尿検体で調べます。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

以下の2つのいずれも満たす患者さんです。

- ① 真性多血症や本態性血小板血症の患者さんで、令和5年1月1日から令和5年4月30日までの期間中に血液検査と尿検査を受けた方
- ② 和歌山県立医科大学血液内科で行われている「血液疾患における変異細胞の発生・拡大に関わる遺伝子の解析」に参加していただき、試料・情報の2次利用についても同意をされている患者さん

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、症状、尿検査、血液検査に関する情報です。

(3) 方法

- ① 和歌山県立医科大学血液内科学講座に保存してある血球細胞由来 DNA を用いて、天理よろず相談所病院医学研究所にて JAK2 遺伝子 V617F 変異を調べます。
- ② 和歌山県立医科大学血液内科学講座に保存してある尿由来 DNA を用いて、和歌山県立医科大学にて JAK2 遺伝子 V617F 変異を調べます。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

講座研究費、奨学寄附金、科研費。この研究に関して利益相反のある企業はありません。

8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学血液内科学講座 担当医師 園木 孝志

TEL : 073-441-0665 FAX : 073-441-0653

E-mail : sonoki @wakayama-med. ac. jp